速報!さくらユウワ通信

生成 AI 時代における企業競争力強化と人材育成のご提案 ~AI リスキリングによる生産性向上と税制活用のすすめ~

日本企業を取り巻く AI 活用の現状と課題

生成 AI の登場により、業務の在り方が急速に変化しています。

インドでは 92%、中東諸国では 87%のビジネスパーソンが日常的に AI を活用している一方で、日本国内では 51%に留まっており、海外諸国と比べて AI 活用に出遅れている実態があります。

このような中、AI を使いこなせる人材をいかに育成するかが、企業の将来に直結する重要な経営課題となりつつあります。

先進企業における AI 導入義務化の動向

ソフトバンクグループ傘下の LINE ヤフーおよびソフトバンクは、社員への AI 活用を義務化し、業務の 生産性を飛躍的に向上させる取組を始めています。

具体的には、以下のような業務での利用を義務化する規定を設ける予定です。

- 会議準備や議事録作成に AI を活用
- 社内問い合わせへの対応や市場調査 こうした動きは、AI を単なるツールとしてではなく、「人材と組織の能力強化」に直結する要素として重視している証といえます。

研修の実施は「賃上げ促進税制」の対象になります!

従業員への給与を増やした企業への納税額を減らす「賃上げ促進税制」は、教育訓練費を一定以上増やすとさらに上乗せして納税額を減らすことができます。

AI 研修を通じた人材育成は、税制上のメリットを得ながら生産性向上を目指せる、極めて効果的な投資といえます。

当社グループによる AI リスキリング支援体制

当税理士法人の関連会社である株式会社優和マネジメントでは、業種・職種を問わず実務に活用可能な生成 AI 研修プログラムを提供しております。

- AI、ChatGPT などの基礎知識の習得
- AIツールを活用した画像、動画生成
- 営業、人事などの各職種における実践例

AI 時代の到来は避けられない変化であり、対応の遅れは企業競争力そのものに影響を及ぼします。 今こそ、貴社の人材を"AI を使いこなせる人材"へと育成することが、未来の成長の鍵となります。 研修制度の導入・助成制度の活用等、何なりとご相談ください。

ご不明な点ございましたら、各担当者までお気軽にお問合せください。【遠竹】

【参考】

- ・生成 AI を日常的に使う人の割合は 70%超の一方、従業員の利用率は 51%にとどまる~BCG 調査 https://prtimes.jp/main/html/rd/p/00000023.000145445.html
- ・日本経済新聞(2025年7月13日)